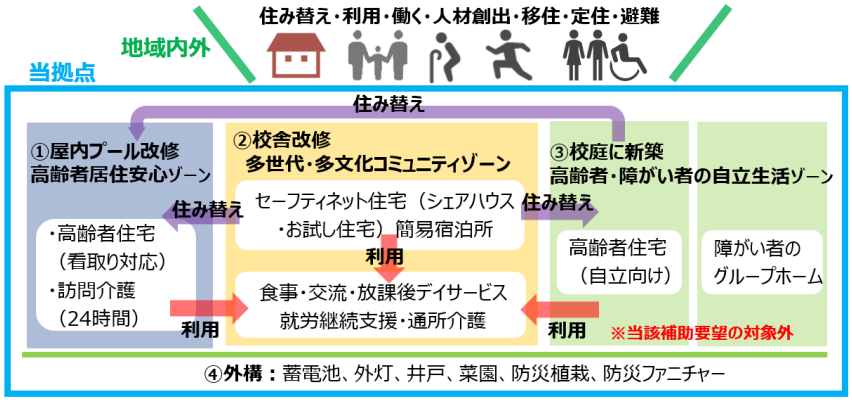
多様性を受容する共生型コミュニティの暮らしの創造

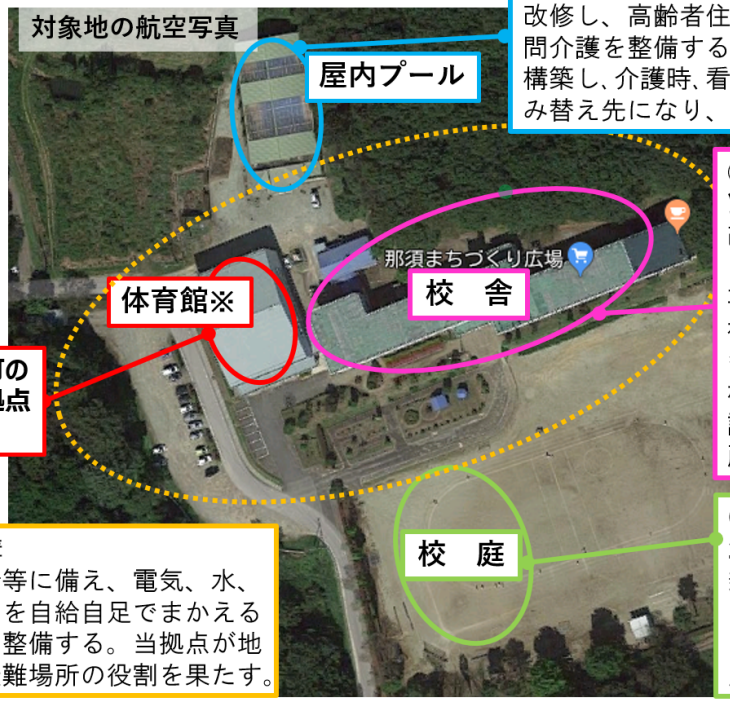
国土交通省
令和元年度　採択提案
事業テーマ：課題設定型

廃校を活用し、多様な機能が複合したコミュニティの拠点を整備し、多世代の交流や活動、移住・定住促進などを目指す。

- 那須町では、仕事・所得・身体状況に見合った住まいが不足し、若者・高齢者ともに転出することで人口減少が課題になっている。
- この事業では、当該地域において、住民にとって馴染みの深い小学校だった土地・建物を活用して「住まい」「食」「ケア」「仕事」「交流」等の地域で暮らし続けるための機能を整備する。
- 整備した施設を一体的に運営することで、年齢や身体状況に応じた地域の住み替え、多世代の交流や活動、移住・定住促進などにつなげることを目的としている。



全体配置計画



①高齢者の居住安心ゾーン
改修し、高齢者住宅（看取り対応）と24時間訪問介護を整備する。地域福祉ネットワークを構築し、介護時、看取り時も対応し、地域の住み替え先になり、暮らしの安心につなげる。

②多世代・多文化コミュニティゾーン
改修し、多様な世帯に対応した住まい、ケア、食、仕事、交流、学び・実践等の複合的な機能を整備する。多世代、多文化、障がいの垣根を超えた交流を通じて、誰もが「孤立」しない居場所を創出する。

③障がい者、高齢者の自立生活ゾーン※1
新築で、障がい者のグループホームと、高齢者住宅（自立向け）を整備する。健康維持と自立支援に繋げる。

④外構
災害時等に備え、電気、水、食などを自給自足でまかえる機能を整備する。当拠点が地域の避難場所の役割を果たす。

※1 校庭で計画中の新築は、補助要望の対象外。
※2 体育館は賃貸借契約に含まれず整備対象外（那須まちづくり㈱が那須町から利用申込・鍵管理を受託）。

事業概要

代表提案者	那須まちづくり株式会社
共同提案者	特定非営利活動法人ワーカーズコープ、ワンランド株式会社
事業実施場所	栃木県那須郡那須町
事業実施内容	屋内プール改修（サ高住・訪問介護）、校舎改修（2階建て：セーフティネット住宅・簡易宿泊所・交流施設・放課後デイサービス・就労継続支援・通所介護）、セミナーの開催 等
事業実施期間	令和2年2月～令和3年12月

評価委員会での評価内容

- 多様な機能を複合的に想定した、総合性の高い提案である。
- 廃校を改修して価格帯の異なる住宅を意識的に配置し、住み替えを念頭においたコミュニティを整備するという試みはモデル性が高いものと評価できる。